



〒805-0071 北九州市八幡東区東田二丁目4番1号
Tel 681-1011 Fax 661-7503
HP: <https://www.kmnh.jp/>
発行: いのちのたび博物館 ミュージアムティーチャー

9月に入りましたが、まだまだ暑い日々が続いていますね。熱中症などにならないように気を付けてください。さて、今回は多くの方におこしいただいている夏の特別展「とぶ 空を旅する生きものたちの大冒険」の展示の一部を紹介します。9月23日(水・祝)まで開催していますので、ぜひご覧ください。

「とぶ 空を旅する生きものたちの大冒険」 だいこうひょうかいさいちゅう 大好評開催中!!



*写っている標本の一部は、ミュージアムパーク 茨木県自然博物館所蔵です



9月に北九州で渡りを観察できるタカ「ハチクマ」など、空を飛ぶ生きものがたくさん展示されてるよ!



はくぶつかん 博物館からのお知らせ!!

ひがしだ 東田ミュージアムパーク「子どもスクール」(後期) ぜん 全11回講座
かいき 会期 令和8年10月~令和9年3月
たいしやう 対象 小学5年生~中学3年生
しめきり 締切 令和8年9月25日(金)

こ どもスクール(前期)の様子



いのちのたび博物館

くわ 詳しくは「いのちのたび博物館」ホームページを見てね!



やきゅうばん 野球盤



カラーテレビ

じかい 次回、秋の特別展は

「縮縮100年 おもちゃと暮らしの大博覧会」だよ。

かいき 会期: 令和8年10月24日(土)~令和9年1月11日(月・祝)

くわ 詳しくは、次号情報誌やホームページを見てね!



ミュージアムのタネ



ふくおかはんくろ だ け くら だ に じゅうよん き 福岡藩黒田家と黒田二十四騎

今年、遠賀町の方から「黒田二十四騎画像」の掛軸を博物館に寄贈していただきました。館内の常設展示にも「黒田二十四騎画像」(レプリカ)を展示していますが、大きな違いがあります。

寄贈品にはお殿様である福岡藩初代藩主黒田長政が描かれているのに対し、展示品には描かれず、長政の兜・馬印・旗だけが描かれています。これは長政を神様としてあがめ、あえて生身の姿を描かなかったと推測されます。

さて福岡藩黒田家は、慶長5年(1600)の関ヶ原合戦において、長政が主力を率いて徳川家康方(東軍)として活躍し、長政の父如水(官兵衛孝高)も九州で石田三成方(西軍)の城を次々と攻め落とした功績により誕生しました。

ただ、如水・長政父子だけでなく、後世「黒田二十四騎」と呼ばれた重臣たちの戦場での働きによるものでもありました。

ところで、二十四騎のひとりで如水の異母弟、長政の叔父の黒田直之(1564-1609)は一時期、豊臣秀長に仕えたという説があります。秀長の本拠である大和郡山(現奈良県)に住み、屋敷は藤堂高虎の隣りだったそうです。のちに兄如水に仕え、1万石を与えられ、黒田家が筑前国の大名(藩主)となつてからは、秋月(現朝倉市)を任されています。

北九州市にゆかりの家臣としては、井上之房(九郎右衛門、周防守)と三宅家義(三太夫、若狭守)がいます。井上之房は黒崎城を任され、1万6000石を与えられました。三宅家義は若松城を任され、3600石を与えられました。また船手(水軍)の頭とされ、多くの船頭・水夫を配下としました。

黒田長政時代の福岡藩の石高は50万2416石で、重臣のなかには1万石以上の者が9人もいました。そうした高禄の家臣は、やがて領地を没収されたり、代替わりの時などに領地を削減されることがありました。幕府が大名支配を強めたように、大名(藩)でも家臣(藩士)支配を強める仕組みが整えられていったのです。



くら だ に じゅうよん き が ぞう き ぞうひん 「黒田二十四騎画像」(寄贈品)



れきしか がくげいいん もりとも たかし 歴史課 学芸員 守友 隆